日本学生支援機構奨学金制度

詳しくはこちら

日本学生支援機構奨学金は「給付型奨学金」と「貸与型奨学金（無利子・有利子）」があり、
ご家庭の収入状況や成績により選択や併用が可能です。

申込み方法

進学前に高校を通じて申込む
予約採用 入学後5月から振込 / 進学先が未確定でも申込み可能!
※定期採用の場合は6～7月振込

進学後に学校で申込む
定期採用（進学後採用）

入学金 入学手続金 学費 教材・研修費 生活費 寮 アパート

A 給付型奨学金（返還不要）

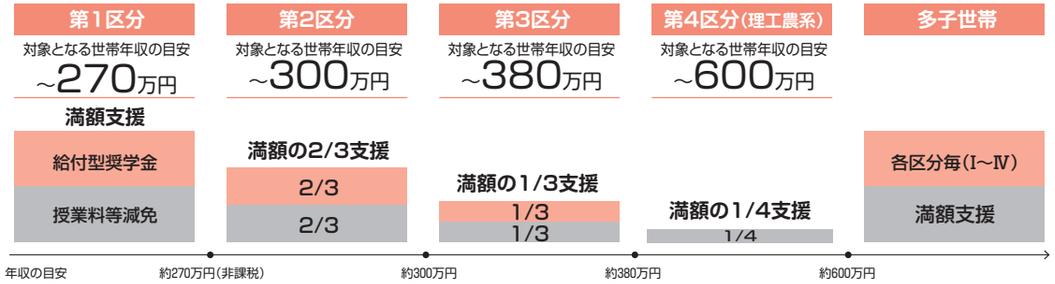
高等教育の修学支援新制度

しっかりとした進路への意識や進学意欲があれば、家庭の経済状況に関わらず、専門学校等に進学できるチャンスを確保できるよう、2020年4月から新しい制度がスタートしました。授業料等減免と給付型奨学金の両方を受けることができます。

学びたい気持ちを応援!
授業料・入学金の減免 ＋ 給付型奨学金の支給（日本学生支援機構）

◆年間支援額

支援の区分は、家族構成や世帯収入により異なります。 ●下記の表は目安となります。家族構成等により基準が異なることがあります。



	世帯収入（※）	授業料等減免		日本学生支援機構奨学金制度【給付型奨学金】（返還不要）	
		入学金減免額 160,000円上限	授業料減免額 590,000円上限	自宅通学	自宅外通学
第Ⅰ区分・（多子）	270万円まで	満額	満額	459,600円（38,300円×12ヶ月）	909,600円（75,800円×12ヶ月）
第Ⅱ区分・（多子）	300万円まで	2/3・（満額）	2/3・（満額）	307,200円（25,600円×12ヶ月）	607,200円（50,600円×12ヶ月）
第Ⅲ区分・（多子）	380万円まで	1/3・（満額）	1/3・（満額）	153,600円（12,800円×12ヶ月）	303,600円（25,300円×12ヶ月）
第Ⅳ区分・理工農・（多子）	600万円まで	1/4・（満額）	1/4・（満額）	115,200円（9,600円×12ヶ月）多子のみ	228,000円（19,000円×12ヶ月）多子のみ
多子	600万円～	満額	満額	——	——

※ 進学前（予約採用）の収入目安です。家族構成および子の在学状況により世帯収入基準が変わります。

◆給付型奨学金 進学後採用の募集

募集時期		毎年　4月～5月（予約採用の場合は高校3年生の4月～5月）
給付月額		自宅通学：**38,300円、25,600円、12,800円、9,600円** から、各々の状況に応じて給付 自宅外通学：**75,800円、50,600円、25,300円、19,000円** から、各々の状況に応じて給付
給付開始時期		申込んだ年の6～7月頃（予約採用者は原則5月）
応募基準	学力（①又は②）	①高等学校の申込み時までの認定平均値が3.2以上 ②将来、社会で自立し及び活躍する目標をもって進学しようとする学修意欲を有すること
	家計（①②両方）	①収入基準…マイナンバーによる住民税情報にて判定 ②資産基準…資産の合計が一定額未満

◆手続きの流れ

予約採用（※詳しくは高校にお問い合わせください。）
【高校3年 春頃】高校にて予約採用申込み → 出願 → 合格 → 【高校3年 秋～冬頃】予約採用候補者決定通知が届く（日本学生支援機構より） → 入学 → 【4月】進学届の提出 → 【5月】給付奨学金の振込が開始 前期授業料減免額決定

進学後採用（※詳しくは進学先の学校にお問い合わせください。）
出願 → 合格 → 入学 → 【4月】校内説明会 → 【5月】申込み → 【6・7月】採用決定後、給付奨学金の振込が開始 前期授業料減免額決定

B 貸与型奨学金

貸与型奨学金（第一種・第二種）は在学中に借りて卒業後分割返済できる制度です。

◆進学後採用の募集

		第一種奨学金（無利子）	第二種奨学金（有利子）
募集時期		毎年 4月～5月（予約採用の場合は高校3年生の4月～5月）	
貸与月額		自宅通学：**20,000円、30,000円、40,000円、53,000円** から、各々の状況に応じて選択 自宅外通学：**20,000円、30,000円、40,000円、50,000円、60,000円** から、各々の状況に応じて選択	次の中から選択でき、貸与中に金額変更が可能です。 **20,000円～120,000円（1万円単位）**から選択
貸与始期		申込んだ年の6～7月頃（予約採用者は原則5月）	
応募基準	人物	学習活動その他生活の全般を通じて態度・行動が学生にふさわしく、将来良識ある社会人として活動できる見込みがあること等	
	家計	日本学生支援機構が定めた収入基準額以下であること。 基準額、算出方法は家族の人数や構成によって異なります。	
	学力	高等学校最終2ヵ年の評定平均値が3.2以上など。	出身学校又は在籍する学校における成績が平均水準以上と認められることなど。
推薦方法		本校から応募基準内の出願者全員を推薦し、日本学生支援機構の審査により決定します。	

◆第一種奨学金・返済例（専門課程24ヵ月）

		貸与月額	借用総額	返還回数	返還月額
2年間（24ヵ月）貸与の場合	自宅・自宅外共通	30,000円	720,000円	108回（9年）	6,666円
	自宅通学	53,000円	1,272,000円	144回（12年）	8,833円
	自宅外通学	60,000円	1,440,000円	156回（13年）	9,230円

◆第二種奨学金・返済例（専門課程24ヵ月）

利率1.7%の場合（2025年2月貸与終了者利息） ※年3%が上限です。

	貸与月額	借用総額	返還回数	返還総額	返還月額
2年間（24ヵ月）貸与の場合	50,000円	1,200,000円	144回（12年）	1,337,338円	9,287円
	80,000円	1,920,000円	156回（13年）	2,157,263円	13,828円
	100,000円	2,400,000円	180回（15年）	2,740,620円	15,225円
	120,000円	2,880,000円	192回（16年）	3,315,376円	17,267円

入学時特別増額貸与奨学金（一時金）
- ●日本政策金融公庫「国の教育ローン」を申込み等したものの、利用できなかった方が対象となります。
- ●貸与額は10万円、20万円、30万円、40万円、50万円から選択できます。
- ●第一種または第二種奨学金と併用での申込みとなります。（入学時特別増額貸与だけを申込むことはできません）

緊急採用・応急採用
- ●生計維持者（原則父母）の失業・破産・事故・病気・死亡等または火災・震災・風水害等により家計が急変した場合に申込むことができます。
- ●緊急採用は第一種、応急採用は第二種に準じた貸与金額となっています。

進学資金シミュレーター
- ●進学したら生活費はいくらかかるの?
- ●利用できる奨学金は?

調べてみよう!